

BUSINESS REPORT



第109期 株主通信 2009.4.1 ▶ 2010.3.31

「トーマスランド3Dシアター」



富士急ハイランド内
「トーマスランド」に
今夏オープン!

© 2010 Gullane (Thomas) Limited

CONTENTS

ごあいさつ	1
事業別概況（連結）	2
連結財務諸表	4
単独財務諸表	6
Fujikyū Topics (Year In Review)	8

NEWS & TOPICS	10
観光バスガイド制服デザインリニューアル	12
単元未満株式の買取・買増制度のご案内	13
会社概況・株式情報	14
株主優待のご案内	16

ごあいさつ



株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、当社事業に対し、格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。
心から御礼申し上げます。

当期におけるわが国経済は、一部に景気持ち直しの兆しがみられるものの、一昨年来の世界的な金融危機の影響から依然として雇用情勢の悪化や個人消費の低迷が続き、さらに期後半には緩やかなデフレが進行するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは運輸、不動産、レジャー・サービス、その他の各事業にわたり積極的な営業活動と経営の効率化に努めてまいりました。

運輸事業では、富士急行線開業80周年を記念し、平成21年4月から歴代の車体塗装を復元した車両の運行や、著名な工業デザイナーによる7月の下吉田駅リニューアル、8月の観光列車「富士登山電車」の運行開始など、新たな需要の喚起を図りました。バス事業の乗合バスにおいては、本年3月から東京都港区でコミュニティバス5路線の運行を新たに開始しました。これにより既存の2路線とあわせ7路線となり、首都圏エリアでの事業強化を図りました。

高速バスにおいては、「河口湖～東京駅線」を平成21年8月からJR京葉線・地下鉄有楽町線の新木場駅へ、12月からは六本木ヒルズへ、さらに富士急シティバス株式会社の「沼津～東京駅線」、富士急静岡バス株式会社の「富士・富士宮～東京駅線」も10月から六本木ヒルズへ乗り入れを開始し、お客様の利便性の向上を図りました。

レジャー・サービス事業では、「富士急ハイランド」において、平成21年7月に日本初登場となる天空の回転ブランコ「鉄骨番長」をオープンし、集客に努めました。「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、平成21年7月に16種類でスタートしたカラフルな色使いと不思議な形状のアスレチック「ピカソのタマゴ」を、本年3月には20種類に拡充し、好評を博しました。また、平成21年12月には、関東最大級となる100万球のLED（発光ダイオード）を使用したイルミネーションイベント「さがみ湖イルミリオン」を、また、首都圏では数少ない本格的な雪あそび施設「さがみ湖雪あそび広場」をオープンし、集客に努めました。この結果、当期の連結売上高は448億65百万円、経常利益は15億39百万円となりました。

平成22年度も、当社グループを取り巻く事業環境は、景気の持ち直し傾向が続くと予測されているものの自律性は弱く、雇用情勢の悪化やデフレの影響など、引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。

こうした状況の中で、富士急行線では新たな需要の喚起を図るため、「富士登山電車」を活用した観光鉄道化の推進や、JRとの新規企画乗車券の設定並びに新定期券の導入など、弾力的な運賃施策を実施してまいります。

バス事業では、より一層安全で快適な輸送を実現するため、運輸安全マネジメント体制に基づき安全の確保に努めるとともに、接客教育にも積極的に取り組み「120%の安全と最高のホスピタリティ」実現に向け、レベルアップを図ってまいります。乗合バスでは、関係自治体と連携しながら、交通ネットワークの再構築に努めてまいります。

レジャー・サービス事業につきましては、今夏、「富士急ハイランド」内の「トーマスランド」に3D映像を觀賞できる「トーマシアター」を導入するほか、若者に人気のあるアニメキャラクター「エヴァンゲリオン」のテーマ館を建設するなど、魅力向上を図り集客に取り組んでまいります。

「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、季節ごと様々な花々を楽しめるイベント「さがみ湖花絵巻」を開催し、新たな客層を獲得するとともに、イルミネーションや雪遊びなど冬季事業を一段と強化し、入園者の増加に努めてまいります。

平成20年5月に策定した中期経営計画の最終年度に当たる本年度は、「ポートフォリオマネジメント戦略」、「エリア戦略」を一層徹底するとともに、各事業で新たなマーケットを開拓してまいります。また、引き続き「安全管理」にグループ全体で取り組んでまいります。

金融商品取引法に基づく財務報告に係る内部統制制度の整備につきましては、継続して適正な整備及び運用に努め、ガバナンス体制の機能強化を進めてまいります。

また、地域社会への貢献、自然環境への配慮など企業の社会的責任を果たし、アメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

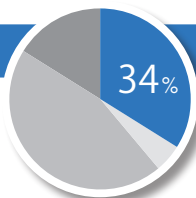
平成22年6月

代表取締役社長

堀内 光一郎

FUJI KYUKO CO.,LTD.

事業別概況（連結）



運輸事業

鉄道事業につきましては、富士急行線開業80周年を記念し、4月から歴代の車体塗装を復元した車両の運行や、著名な工業デザイナーによる7月の下吉田駅リニューアル、8月の観光列車「富士登山電車」の運行開始など、新たな需要の喚起を図りました。

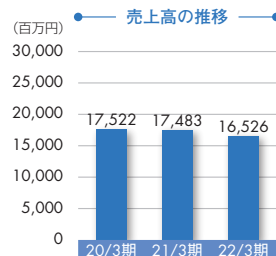
また、地元警察等関係機関と連携した異常時対応訓練や防犯訓練の実施、さらに沿線自治体の協力のもと踏切保安設備や信号設備の整備等、安全対策に取り組みました。

バス事業における乗合バス営業につきましては、平成22年3月から東京都港区でコミュニティバス5路線の運行を新たに開始しました。これにより既存の2路線とあわせ7路線となり、首都圏エリアでの事業強化を図りました。

高速バス営業につきましては、「河口湖～東京駅線」を8月からJR京葉線・地下鉄有楽町線の新木場駅へ、12月からは六本木ヒルズへ、さらに富士急シティバス株式会社の「沼津～東京駅線」、富士急静岡バス株式会社の「富士・富士宮～東京駅線」も10月から六本木ヒルズへ乗り入れを開始し、お客様の利便性の向上を図りました。

貸切バス営業につきましては、富士急平和観光株式会社で平成22年1月に東京都八王子市に新たな営業所を設置し、首都圏エリアでの事業拡大を図りました。また、自社員募集の充実を図るとともに契約輸送を積極的に獲得するなど、増収に努めました。

以上の結果、ハイヤー・タクシー事業などの各事業を含めた運輸事業の営業収益は16,526百万円（対前期94.5%）となりました。



富士登山電車



港区コミュニティバス「ちいばす」



不動産事業

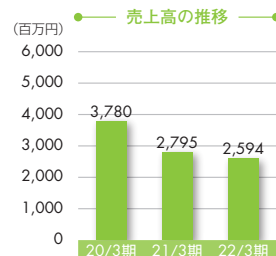
不動産販売事業につきましては、山中湖畔別荘地で、お客様の多様なニーズに対応するため、「コンセプト・ヴィラ」の主力商品「ガレージハウス山中湖」の第三期販売を行うとともに、新商品としてゴルフ場に隣接する「フェアウェイテラス山中湖」を販売し、需要の喚起に努めました。

また、別荘地整備の一環として、山中湖畔別荘地の街区表示看板のリニューアルや防犯カメラ設置によるセキュリティ強化などを行い、別荘地の価値向上に努めました。

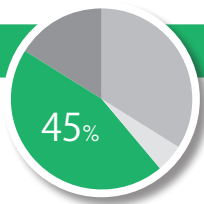
さらに、別荘地管理において、建物管理サービスにホームセキュリティ商品を加え、より快適で安心な別荘ライフの提供を図ったほか、住宅版エコポイント制度を活用した別荘建物のリフォームを積極的に提案するなど、増収に努めました。

不動産賃貸事業につきましては、用地活用、積極的なテナントリーシングを行い、安定的な収益の確保に努めました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は2,594百万円（対前期92.8%）となりました。



ガレージハウス山中湖



レジャー・サービス事業

遊園地事業につきましては、「富士急ハイランド」で、4月にレストラン「フードスタジアム」を「富士山エリアのご当地名物食堂」としてリニューアルし、「食」の拡充を図りました。7月には、日本初登場となる天空の回転ブランコ「鉄骨番長」をオープンし、集客に努めました。

富士南麓の遊園地「Grinpa」では、7月に「シルバニアビレッジ」内に新規アトラクション「お空のかんらんしゃ」と「そよかぜサイクリング」を、「M78 ウルトラマンパーク」内に「ウルトラマンスターズウィング」をオープンするなど、エリア全体の魅力向上に努めました。

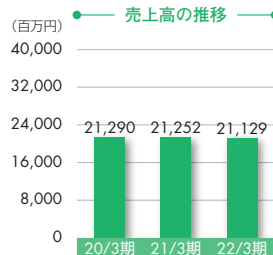
「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、7月に16種類でスタートしたカラフルな色使いと不思議な形状のアスレチック「ピカソのタマゴ」を、平成22年3月には20種類に拡充し、好評を博しました。12月には、関東最大級となる100万球のLED（発光ダイオード）を使用したイルミネーションイベント「さがみ湖イルミリオン」を、また、首都圏では数少ない本格的な雪あそび施設「さがみ湖雪あそび広場」をオープンし、集客に努めました。

ホテル事業につきましては、「ハイランドリゾート ホテル&スパ」及び「熱海シーサイド・スパ&リゾート」の客室の一部をリニューアルし、ホテルの魅力拡大に努めました。

ゴルフ場事業につきましては、「富士ゴルフコース」で、8月にレストランに木製デッキのオープンテラスを新設し、期間限定の「食」のイベントを開催するなど、サービス向上に努めました。

その他のレジャー・サービス事業につきましては、富士本栖湖リゾートで2年目となる「富士芝桜まつり」を4月下旬から5月末まで開催し、前回は上回る36万人のお客様にご来場いただきました。スノータウン「Yeti」は、10月に屋外スキー場として日本一早くオープンし、各種イベントを展開するなど、集客に努めました。また、「あだたら高原スキー場」では、ゲレンデ内のアクセスの向上を図るため、12月に「ゴールドラインリフト」を新設しました。

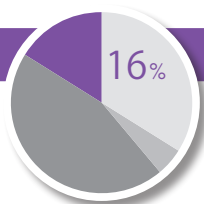
以上の結果、レジャー・サービス事業の営業収益は21,129百万円（対前期99.4%）となりました。



鉄骨番長



ピカソのタマゴ



その他事業

株式会社富士急百貨店では、11月に富士吉田富士急ターミナルビル「Q-STATION」の最上階に本格的なフィットネスクラブをオープンし、店舗の魅力拡大に努めました。

また、富士ミネラルウォーター株式会社では、ビン製品の販売、株式会社レゾナント・システムズでは、

交通機器等の販売、富士急建設株式会社では、公共工事が順調に推移しました。

一方、株式会社富士急ビジネスサポートでは、製造業の生産調整の影響を大きく受け派遣人員が減少しました。

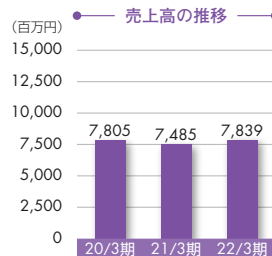
以上の結果、その他事業の営業収益は7,839百万円（対前期104.7%）となりました。



Q-STATION



フィットネスクラブ「ヴァーナライフ」



連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別		科 目	期 別	
	当連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成21年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	20,989	20,259	流動負債	23,366	22,882
現金及び預金	7,614	6,910	支払手形及び買掛金	2,403	2,224
受取手形及び売掛金	2,231	2,098	短期借入金	16,588	16,648
たな卸資産	9,890	9,995	賞与引当金	431	475
その他	1,252	1,254	その他	3,943	3,533
固定資産	63,953	64,444	固定負債	46,001	46,235
有形固定資産	54,984	55,134	長期借入金	38,990	39,218
建物及び構築物	27,382	27,854	退職給付引当金	1,320	1,344
機械装置及び運搬具	7,562	7,808	その他	5,690	5,671
土地	16,593	16,532	負債合計	69,367	69,117
建設仮勘定	682	315	(純資産の部)		
その他	2,764	2,624	株主資本	15,551	15,334
無形固定資産	3,062	3,073	資本金	9,126	9,126
投資その他の資産	5,906	6,236	資本剰余金	3,407	3,407
投資有価証券	4,111	4,457	利益剰余金	4,511	4,284
その他	1,795	1,779	自己株式	△1,494	△1,484
資産合計	84,942	84,703	評価・換算差額等	△457	△247
			その他有価証券評価差額金	△457	△247
			少数株主持分	481	499
			純資産合計	15,574	15,586
			負債純資産合計	84,942	84,703

連結損益計算書（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度	前連結会計年度
		(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業収益		44,865	45,648
営業費		42,158	43,145
営業利益		2,707	2,502
営業外収益		228	195
営業外費用		1,395	1,496
経常利益		1,539	1,201
特別利益		352	505
特別損失		441	546
税金等調整前当期純利益		1,450	1,160
法人税、住民税及び事業税		663	555
法人税等調整額		14	137
少数株主利益		16	0
当期純利益		755	466

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度	前連結会計年度
		(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,962	4,225
税金等調整前当期純利益		1,450	1,160
減価償却費		4,470	4,362
その他損益等調整額		1,195	1,279
資産・負債の増減額		△562	△518
小計		6,554	6,283
利息の支払額等		△1,591	△2,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,246	△3,927
有形固定資産の取得による支出		△3,770	△4,285
その他		524	357
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,026	874
借入金の増減額		△288	1,543
その他		△738	△669
現金及び現金同等物の増減額		689	1,172
現金及び現金同等物の期首残高		6,844	5,671
現金及び現金同等物の期末残高		7,533	6,844

連結株主資本等変動計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

単位：百万円

	株主資本					評価・換算 差額等 その他有価証券 評価差額金	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成21年3月31日 残高	9,126	3,407	4,284	△1,484	15,334	△247	499	15,586
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△528		△528			△528
当期純利益			755		755			755
自己株式の取得				△10	△10			△10
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）						△209	△18	△228
連結会計年度中の変動額合計	—	—	226	△10	216	△209	△18	△11
平成22年3月31日 残高	9,126	3,407	4,511	△1,494	15,551	△457	481	15,574

単独財務諸表

貸借対照表（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	第109期 (平成22年3月31日現在)	第108期 (平成21年3月31日現在)	科 目	期 別	第109期 (平成22年3月31日現在)	第108期 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産		18,487	17,661	流動負債		18,463	17,797
現金及び預金		6,563	5,822	短期借入金		13,711	13,575
未収運賃		577	559	未払金		1,429	1,710
未収金		642	694	賞与引当金		68	76
たな卸資産		8,729	8,757	その他の流動負債		3,253	2,434
その他の流動資産		1,979	1,835	固定負債		41,658	41,762
貸倒引当金		△5	△6	長期借入金		37,378	37,500
固定資産		56,559	57,016	退職給付引当金		206	175
鉄道事業固定資産		2,923	2,860	預り保証金		3,225	3,371
自動車事業固定資産		4,682	4,212	その他の固定負債		847	714
観光事業固定資産		28,476	29,503	負債合計		60,121	59,559
土地建物事業固定資産		9,603	9,963	(純資産の部)			
各事業関連固定資産		2,052	2,105	株主資本		15,370	15,359
その他の固定資産		374	383	資本金		9,126	9,126
建設仮勘定		583	221	資本剰余金		3,399	3,399
投資その他の資産		7,863	7,764	利益剰余金		3,910	3,897
投資有価証券		4,861	4,719	自己株式		△1,066	△1,063
長期貸付金		2,322	2,383	評価・換算差額等		△445	△241
その他の投資等		741	721	その他有価証券評価差額金		△445	△241
貸倒引当金		△62	△60	純資産合計		14,925	15,117
資産合計		75,046	74,677	負債純資産合計		75,046	74,677

損益計算書（要旨）

単位：百万円

科 目	期 別	第109期	第108期
		(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
鉄道事業			
営業収益		1,289	1,300
営業費		1,253	1,278
営業利益		36	22
自動車事業			
営業収益		2,852	3,011
営業費		2,185	2,251
営業利益		667	760
観光事業			
営業収益		17,462	17,388
営業費		16,685	16,995
営業利益		776	393
土地建物事業			
営業収益		1,969	2,092
営業費		1,470	1,626
営業利益		498	466
全事業営業利益		1,979	1,642

科 目	期 別	第109期	第108期
		(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業外収益		314	172
営業外費用		1,208	1,242
経常利益		1,085	572
特別利益		99	346
特別損失		216	477
税引前当期純利益		968	441
法人税、住民税及び事業税		417	234
法人税等調整額		2	19
当期純利益		549	187

株主資本等変動計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

単位：百万円

	株主資本								自己株式	株主資本 合計	評価・換算 差額等 その他 有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計				
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益剰余金						
前期末残高	9,126	2,398	1,001	3,399	1,959	219	1,717	3,897	△1,063	15,359	△241	15,117
当期変動額												
剰余金の配当							△535	△535		△535		△535
当期純利益							549	549		549		549
自己株式の取得									△3	△3		△3
株主資本以外の項目の 当期の変動額（純額）											△203	△203
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	13	13	△3	10	△203	△192
当期末残高	9,126	2,398	1,001	3,399	1,959	219	1,731	3,910	△1,066	15,370	△445	14,925

Fujikyu Topics (Year In Review)

当期のトピックス紹介

●富士本栖湖リゾートで「富士芝桜まつり」開催

2回目の開催を迎えた富士本栖湖リゾート「富士芝桜まつり」は当社グループの総合力を結集し、前回は上回る36万人のお客様にご来場いただきました。



●富士急ハイランドに「鉄骨番長」オープン

日本初登場となるタワー型回転ブランコ「鉄骨番長」がオープンしました。



2014

4

5

6

7

8

9

●さがみ湖リゾート プレジャーフォレストに「ピカソのタマゴ」オープン

カラフルな色使いと不思議な形状のアスレチック「ピカソのタマゴ」がオープンしました。



●遊園地「Grinpa」に新規施設が 続々オープン

オープン5周年を迎えた遊園地 Grinpaの「シルバニアビレッジ」内に「お空のかんらんしゃ」、「そよかせサイクリング」を、「M78ウルトラマンパーク」内に「ウルトラマンスターズウイング」がオープンしました。





●「富士登山電車」運行開始

開業80周年を迎えた富士急行線の記念事業として、工業デザイナー水戸岡鋭治氏デザインの観光列車「富士登山電車」の運行を開始しました。

また、あわせて下吉田駅のリニューアルを行いました。



●岡崎選手 世界で活躍

カナダ・バンクーバーで行われた第21回冬季オリンピックのスピードスケート競技に、当社スケート部の長田照正総監督、岡崎朋美選手が選ばれ、出場しました。

●富士急のりものフェスタ開催

富士急行線河口湖駅で様々な電車・バスが集合し、当日限定の臨時電車の運転や記念撮影会、体験イベント等を楽しめる「富士急のりものフェスタ」を初開催しました。



10

11

12

2010

1

2

3

●「サウンドコニファー229」開催

富士急ハイランド・コニファーフォレストで恒例の野外音楽イベント「サウンドコニファー229」が開催されました。



●さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト「さがみ湖イルミリオン」開催

関東最大級となる100万球のLED（発光ダイオード）を使用したイルミネーションイベント「さがみ湖イルミリオン」を初開催しました。



Q 富士急ハイランド

トーマスランドに新施設が続々登場！

本年夏、「きかんしゃトーマス」原作誕生65周年を記念して、富士急ハイランド内の「トーマスランド」に新しく2機種のアトラクションがオープンします。「トーマスランド3Dシアター」は日本未公開のストーリーを含めたオリジナル映像をご覧いただける世界初の「トーマス」専用3Dシアターとなり、迫力ある3D映像を前に「トーマス」の世界に入り込んだような体験ができます。「トーマス」の仲間と港で動くキャラクター「バルストロード」のアトラクションは、回転しながらレール上を振り子のように運動するアトラクションで波にあおられているような「バルストロード」のダイナミックな動きを体験できます。



© 2010 Gullane (Thomas) Limited



※完成イメージ



※完成イメージ

「EVANGELION : WORLD

—実物大初号機建造計画」始動

本年7月、人気アニメ映画「エヴァンゲリオン新劇場版」の世界観を楽しめるパビリオン「EVANGELION : WORLD—実物大初号機建造計画」がオープンします。世界初登場となる「汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン初号機」の実物大立体胸像は、主人公“碇シンジ”が初めて“エヴァ”と出会った人気シーンを再現するもので、エヴァンゲリオンの世界をリアルに楽しめる仕掛けが多数用意されています。

(C) カラー

「戦国BASARA」アトラクション オープン

本年7月、人気ゲームソフト「戦国BASARA」とコラボレーションしたウォークスルー型アトラクションがオープンします。ゲスト一人ひとりが人気武将になり、織田信長打倒を目指すアトラクションでゲームソフトで実際にプレイヤーが行うアクションや音楽などの演出を楽しめるため、まるで「戦国BASARA」の世界に入り込んだような感覚を味わうことができます。



※完成イメージ

ぐりんぱ
Grinpa

考えるアスレチック 「ピカソのタマゴ」ぐりんぱに登場！

本年夏、“自分で考えて進むこと”をコンセプトにした考えるアスレチック「ピカソのタマゴ」がぐりんぱにオープンします。先行して昨年7月にオープンした「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では「今まで体験したことのないアスレチック」として好評を博しており、ぐりんぱオリジナルのアスレチック8種類を含めた16種類のアスレチックをお楽しみいただけます。



※イメージ

観光バスガイド制服デザインリニューアル

富士急グループ

観光バスガイドの制服デザインがリニューアルしました

富士急グループでは、現在お客様への更なるサービス向上を目指し、最高のホスピタリティを提供するバス会社となるためにCS向上活動に取り組んでおります。当社グループの創業精神である『富士を世界に拓く』の原点に立ち返り、「富士」をイメージした制服にリニューアルし、新たな気持ちでお客様に満足いただけるサービスをご提供してまいります。

新制服のコンセプトは、当社グループの経営理念『いつも「喜び・感動」を基本に、『富士の自然と調和』『お客様へのやさしさ・あたたかさのおもてなし』で、富士山をイメージしたさわやかな「青」を基調に、『fujikyū』のロゴを配したスカーフや、当社グループマークの「赤」をアクセントに使うなど、「富士急らしさ」をデザインに取り入れています。新しい制服を身につけ、今まで以上にお客様に「喜び」「感動」をご提供できるよう努めてまいります。

なお、富士急グループ観光バスガイドの制服のリニューアルは、平成8年3月以来13年ぶりとなります。

【新制服 対象会社（富士急グループ バス会社8社）】

- ・富士急行株式会社（山梨県富士吉田市）
- ・富士急行観光株式会社（東京都江戸川区）
- ・富士急平和観光株式会社（山梨県甲府市）
- ・富士急山梨バス株式会社（山梨県南都留郡富士河口湖町）
- ・富士急静岡バス株式会社（静岡県富士市）
- ・富士急シティバス株式会社（静岡県沼津市）
- ・株式会社フジエクスプレス（東京都港区）
- ・富士急湘南バス株式会社（神奈川県足柄上郡松田町）



【新制服デザインの説明】

1 冬服

『そびえ立つ富士』と『富士五湖』の美しい自然をイメージした「青」をジャケット・ベストのカラーに取り入れました。首元のスカーフには「fujikyū」のロゴを配し、また胸元には富士急グループマークの「赤」のパイピングラインをあしらうなど、「富士急らしさ」を所々にアピールしたデザインにいたしました。

2 夏服

夏服は、「富士山と空」をイメージした「水色」をブラウスに取り入れました。ガラス細工のようなモダンチェック柄のオーバーブラウスと、紺色のスカートを組み合わせ、「富士山の涼しげな夏」を想像させるデザインになっております。



【夏服】



【冬服（ベストスタイル）】



【冬服（ジャケットスタイル）】

単元未満株式の買取・買増制度のご案内



単元未満株式の買取請求・買増請求について

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は1,000株ですので、1,000株未満の単元未満株式は市場で売買することができません。お持ちの単元未満株式を弊社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である1,000株とするために、弊社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

【お手続きについて】

■ 証券会社に口座を開設されている株主様

口座のある証券会社にお問合せください。

ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、15ページの株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

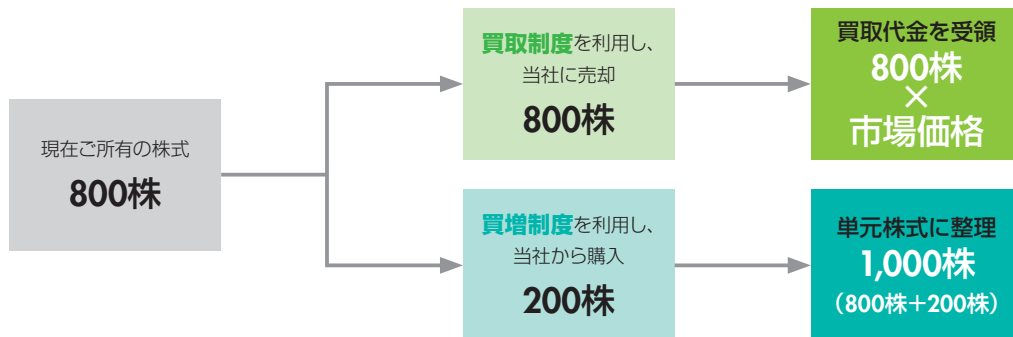
■ 証券会社に口座を開設されていない株主様

単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、15ページの株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

単元未満株式の買取・買増制度の概要

買取制度 ご所有の単元未満株式を当社に買取よう請求できる制度です。

(例) 当社株式を800株ご所有の場合、その800株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。



買増制度 ご所有の単元未満株式を1単元（1,000株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

(例) 当社株式を800株ご所有の場合、200株を市場価格で当社から購入し、1,000株にする。

会社概況

会社概要 (平成22年3月31日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15（1926）年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

役員 (平成22年3月31日現在)

取締役会長 (代表取締役)	堀内 光雄	取締役	尾崎 護
取締役社長 (代表取締役)	堀内 光一郎	取締役	小石 孝二
専務取締役	帆足 雅晴	取締役	小林 正一
専務取締役	澤辺 正恭	取締役	井田 幸久
専務取締役	堀内 哲夫	取締役	和田 成一
常務取締役	福重 隆一	常勤監査役	勝野 收
取締役	林有厚	常勤監査役	清水 守力
取締役	宇野 郁夫	監査役	堀田 力一
取締役	秋山 智史	監査役	吉岡 信和
取締役	藤田 讓	監査役	岡本 也

連結子会社の状況 (平成22年3月31日現在)

[運輸部門]

- 岳南鉄道(株)
- 富士急行観光(株)
- 富士急平和観光(株)
- 富士急山梨バス(株)
- 富士急シティバス(株)
- 富士急静岡バス(株)
- (株)フジエクスプレス
- 富士急湘南バス(株)

- 富士急オートサービス(株)
- (株)静岡ホールディング
- 富士急伊豆タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリンリゾート

[レジャー・サービス部門]

- (株)富士急ハイランド
- (株)フジヤマリゾート

他5社

- 相模湖リゾート(株)
- (株)富士宮富士急ホテル
- ハイランドリゾート(株)
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 表富士グリーン観光(株)
- 富士急トラベル(株)
- (株)ピカ

他1社

[不動産部門]

- (株)富士急リゾートアメニティ

[その他部門]

- (株)富士急百貨店
- 富士急建設(株)
- (株)レゾナント・システムズ
- 富士ミネラルウォーター(株)

他3社

株式情報

株式の状況 (平成22年3月31日現在)

発行可能株式総数	331,695,000 株
発行済株式の総数	109,769,477 株
株 主 数	5,852 名

大 株 主 (平成22年3月31日現在)

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
財団法人堀内浩庵会	12,912	12.06
株式会社エフ・ジェイ	12,708	11.87
日本生命保険相互会社	10,661	9.96
富国生命保険相互会社	10,652	9.95
朝日生命保険相互会社	7,650	7.14
株式会社東京ドーム	3,052	2.85
富士急行株式会社	2,678	2.44
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託スルガ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	2,555	2.39
日野自動車株式会社	2,506	2.34
株式会社山梨中央銀行	2,473	2.31

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel.0120-232-711 (通話料無料)
同 連 絡 先	
上場証券取引所	東京証券取引所
公 告 方 法	東京都において発行する日本経済新聞に掲載

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内

電車・バス・観光施設 共通優待券

フリーパス引換券

高速バス乗車券

電車・バス全線 優待パス

35,000株以上

- 電車全線乗車
(1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車
(1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド
(1枚につき1名入園、5枚につ
きフリーパス1枚と引換)



× 40 枚



× 6 枚



× 4 枚

電車・バス
全線優待パ
ス(表示さ
れた持参人
1名)



× 1 枚

20,000株以上

- ぐりんぱ
(1枚につき1名入園、5枚につ
きワンデークーポン
1枚と引換)
- さがみ湖リゾート
プレジャーフォレスト
(1枚につき1名入園、5枚につ
きフリーパス1枚と引換)
- スノータウンYeti
(5枚につき1日入場滑走
券1枚と引換)



× 25 枚



× 5 枚

高速バス
乗車券



× 2 枚

10,000株以上

- あだたら高原スキー場
(5枚につきリフト1日券又
はゴンドラ往復券1枚と
引換)
- 初島アイランドリゾート
(1枚につき1名入園)
- 天上山公園カチカチ山
ロープウェイ
(1枚につき1名乗車(往
復))



× 15 枚

- 遊園地フリーパス
(富士急ハイラン
ド・ぐりんぱ・さが
み湖リゾートプレ
ジャーフォレスト)
- スキー場一日券
(スノータウン
Yeti・あだたら高
原スキー場)



× 4 枚

高速バス
乗車券



× 1 枚

5,000株以上

- 河口湖遊覧船・山中湖遊
覧船・本栖湖遊覧船
(1枚につき1名乗船)
- 初島航路
(1枚につき1名乗船(片道)、
2枚につき1名乗船(往復))



× 10 枚



× 3 枚

注) 高速バス乗車券は、中央高速バス
富士五湖線・富士山五合目線・甲
府線及び東名高速バス東京駅～河
口湖線の当社便に限りご利用いた
だけます。

3,000株以上

- フジヤマミュージアム
(1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉
(2枚につき大人1名入館、
1枚につき小人1名入館)
- 富士芝桜まつり(富士本
栖湖リゾート)
(1枚につき1名入園)



× 7 枚



× 2 枚

1,000株以上

- 富士芝桜まつり(富士本
栖湖リゾート)
(1枚につき1名入園)
- ※開催期間をご確認ください。



× 1 枚

施設割引券

ハイランドリゾート
ホテル&スパ
ホテルマウント富士

1枚につき1室室料
20%または自社企画
宿泊商品10%割引

2枚

ホテルマウント富士
プール割引券

20%割引 (1枚に
つき4名まで)

あだたら高原富士急
ホテル

3ホテル共通1枚に
つき1室室料20%
又は自社企画宿泊
商品10%割引

富士宮富士急ホテル
甲府イーストサイド
ホテル

富士急グループホテル
飲食割引券

レストラン・バー、
食事付入浴10%割
引 (1枚につき4名
まで)

5枚

富士ゴルフコース

所定プレー料金か
ら2,000円割引 (1
枚につき4名まで)

ゴルフパーク
[Bandi]

バック料金から
1,000円割引、土・
日・祝日2,000円割
引 (1枚につき4名ま
で)

1枚

大富士ゴルフ場

所定プレー料金か
ら2,000円割引 (1
枚につき4名まで)

ふじやま温泉

入館料 平日大人
750円 小人400円
土休日 大人1,000
円 小人500円 (1枚
につき4名まで)

2枚

PICA山中湖ヴィレッジ

コテージ1棟(兼泊り)
10%割引 レストラン
「FUJIYA MA
KITCHEN」5%割引

PICA富士吉田・PICA
富士西湖・キャンピ
カ富士ぐりんば

1枚につき1泊1室
10%割引

富士ミネラルウォーター

1枚につき20%割
引 (1ケース以上)

1枚

富士急トラベル

パッケージ旅行代
金の5%割引 (1枚
につき4名まで)

2枚

富士急ハイランドポ
ウリング場

1ゲーム350円 (1
枚につき4名まで)

富士急オートサービス

車検・点検・整
備 工賃10%割引

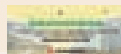
1枚

長期保有特別優待券



× 3枚

「ハイランドリゾート
ホテル&スパ」「ホテ
ルマウント富士」の
指定するツインルー
ム室料100%または
ホテル内レストラン
利用料30%割引券



× 2枚

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で1,000株以上ご所有の、株主様のご所有株式数に対してそれぞれ5月下旬、11月下旬に発行いたします。

	発行時期	有効期間
3月31日現在の株主様	5月末	11月30日まで
9月30日現在の株主様	11月末	翌年5月31日まで

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について

- ・長期保有特別優待券は過去3年間すべての基準日(3月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数以上を継続して保有し、かつ株主番号または氏名・住所が継続して同一である株主様へ**3年経過ごと**に発行しております。**(3年に1度の発行となります。)**相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有されている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対象となりませんのでご注意ください。
- ・長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、旧盆(8月)等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いただけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円といたします。その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号

東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<http://www.fujikyu.co.jp/>



本誌は再生紙を使用しています。